

2025-11-17 ネイチャー・ポジティブ那須野ヶ原アライアンス キックオフワークショップ



Nature Positive Nasunogahara Alliance

2050 Sustainable Vision NASUSHIOBARA

キックオフワークショップ 今日の進め方・目標・参加者紹介

保高徹生（産総研 NPセンター 副センター長）



スケジュール

2025年11月17日（月）

キックオフワークショップ：11時～16時30分

場所 : 大正堂くろいそみるひいホール
小ホール

〒325-0026 栃木県那須塩原市上厚崎490

2025年11月18日（火）

エクスカーション：

8時30分 那須塩原駅西口集合、バスで移動

：大沼公園、蛇尾川周辺、乃木清水、なかがわ水遊園、
那須野が原博物館等を予定

（詳細は、2025-11-13までに連絡します。）

参加者：46名（午前のみ5名含む）

1. ネイチャー・ポジティブって？
2. 那須野ヶ原にとって、
みなさまにとって、
ネイチャー・ポジティブってなんだろう
3. 具体的にどんな活動をすればよいの？
4. こんなNPNAだといいかも

今日は皆様と一緒に、
2から3を考えて行きたいのです。

緩い会にしたいです

楽しみましょう



参加者93名 36機関・個人 ★参加

企業・法人

- ホウライ株式会社
- 白河信用金庫
- ★株式会社足利銀行
- ★株式会社環境総合研究所
- 学校法人アジア学院
- ★セイコーNPC株式会社
- ★株式会社栃木銀行
- ★株式会社那須環境技術センター
- 那須信用組合
- ★鈴木電機株式会社
- 有限会社那須住宅
- 株式会社 KANSEI Design Limited
- ★ナニックジャパン株式会社
- 宮沢建設株式会社
- 株式会社ブリヂストン
- ★株式会社資生堂
- ★株式会社 National Park Solutions
- ★大田原信用金庫
- ★八千代エンジニアリング株式会社
- 那須どうぶつ王国
- アサヒ飲料株式会社
- ★カゴメ株式会社
- ★MS&ADインターリスク総研株式会社
- ★B.A.U.M. Consult Japan 株式会社
- ★那須野ヶ原みらい電力株式会社

大学・教育機関・研究機関
東京大学大学院農学生命科学研究科 水域保全学研究室

自治体・NPO・その他

- 一般社団法人 青空プロジェクト THE DAY
- ★那須塩原環境ボランティアの会
- 那須塩原市森林組合
- 那須野ヶ原土地改良区連合
- ★特定非営利活動法人 1000年の森を育てるみんなの会

個人会員

5名 (★2名)

企業・法人（一部申し込み中）

- ★株式会社バイオーム
- ★三井住友海上火災保険株式会社・栃木支店宇都宮支社
- ★富士通
- ★日立システムズ

行政・学術機関

- ★大田原市役所
- ★栃木県なかがわ水遊園
- ★栃木県水産試験場
- ★栃木県立那須拓陽高等学校
- ★那須塩原市動植物調査研究会
- ★農業・食品産業技術総合研究機構農村工学研究部門
- ★宇都宮大学
- ★那須野が原博物館
- ★環境省
- ★東北大学 ネイチャーポジティブ発展社会実現拠点
- ★那須塩原市
- ★産業技術総合研究所
- ★国立環境研究所



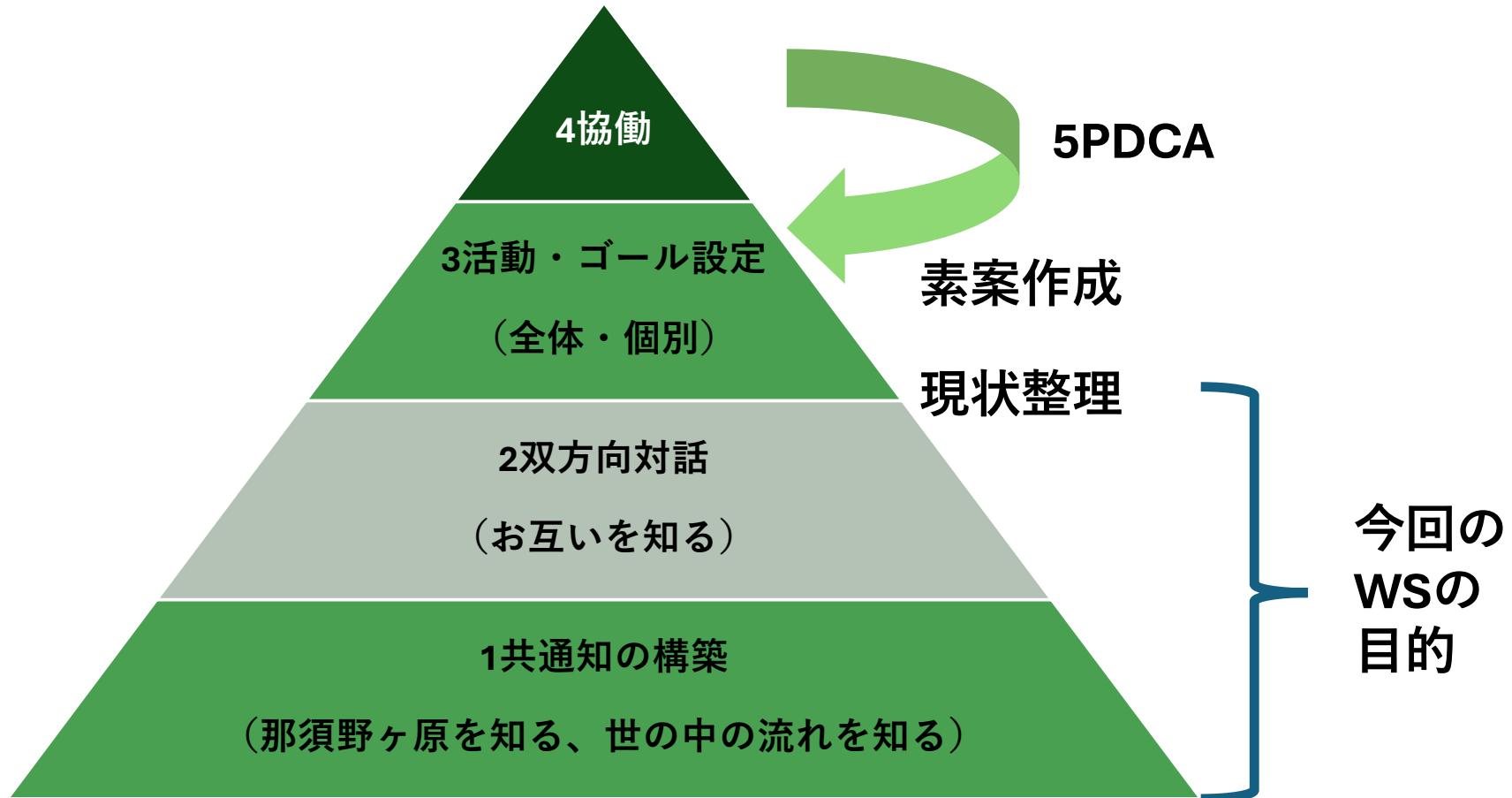
Nature Positive Nasunogahara Alliance

2050 Sustainable Vision NASUSHIOBARA

1
NPNAで何をしていくの？

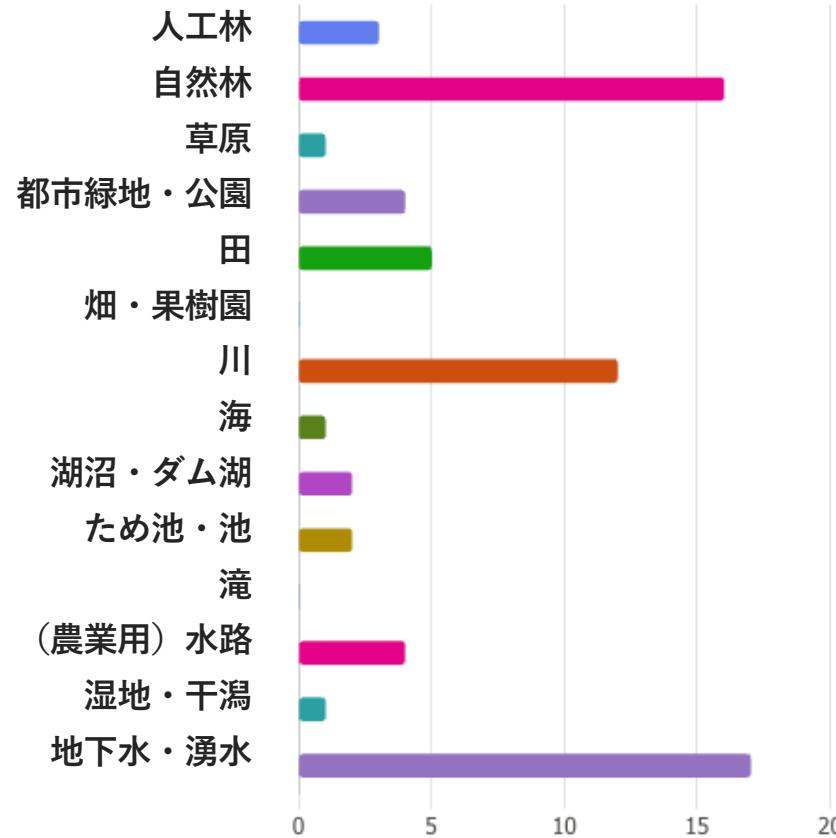


5つのステップ

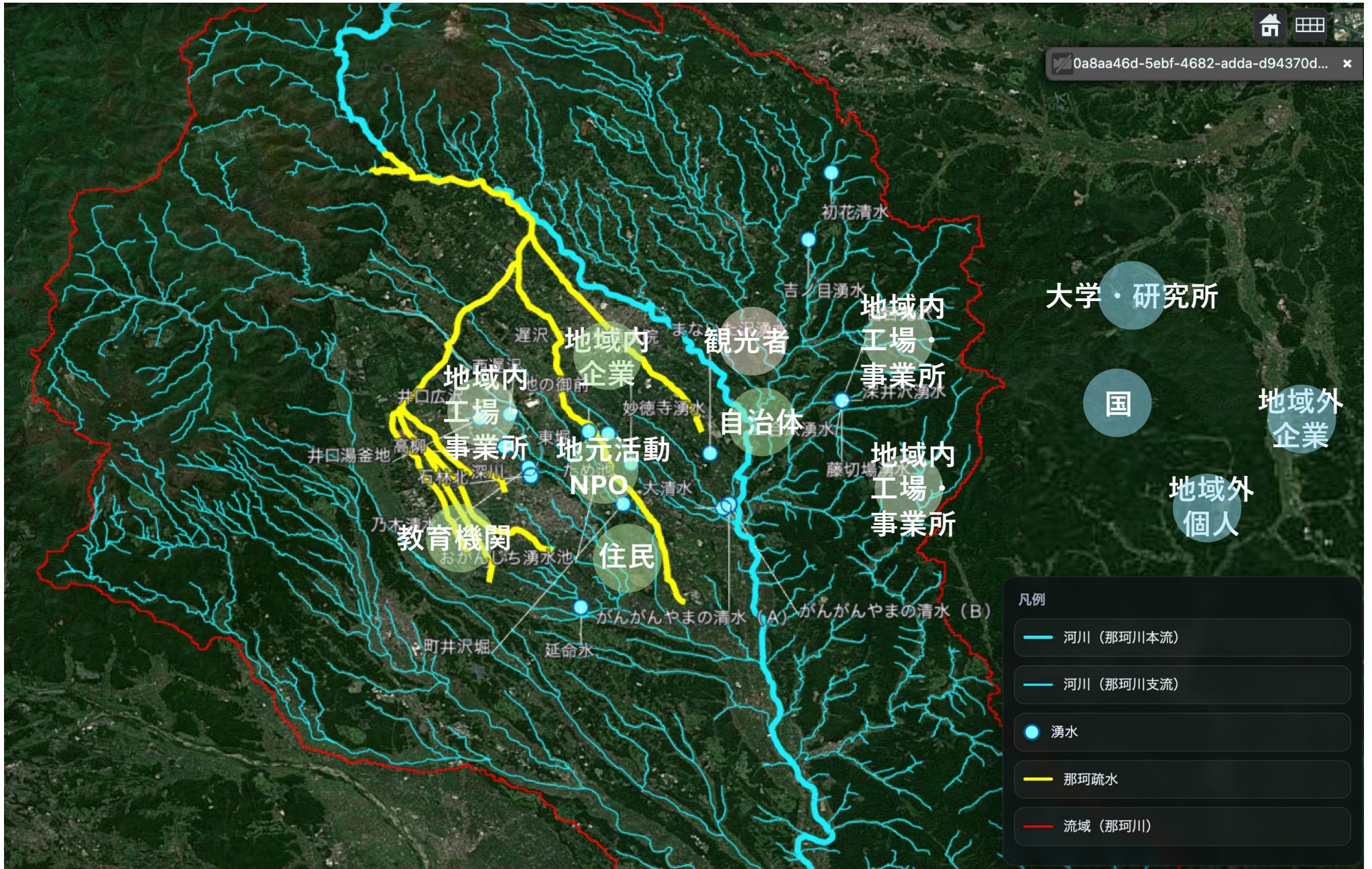


みなさまにとってのネイチャーポジティブはなんだろう？

以下のなかで那須野ヶ原でとくに
重要だと思うものを、最大2個
(0個～2個)選んでください。



那須野ヶ原にとってのネイチャーポジティブはなんだろう？





5つのステップの出口の例

■新しいことを始めること

例えば　自然共生サイトの登録推進、
最新ネイチャーテックを活用した新たな取組み

■個別の活動のネットワーキング、新しい協働活動

例えば　事業所の地域活動とNPO活動のコラボ
大学・研究所となかがわ水遊園のコラボ

■既存の知見を整理して、共通知にすること

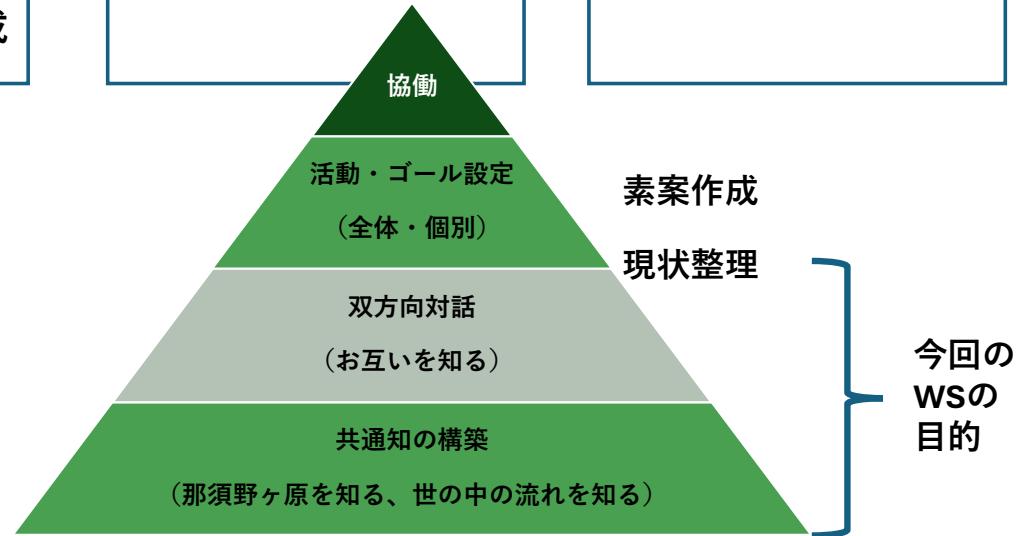
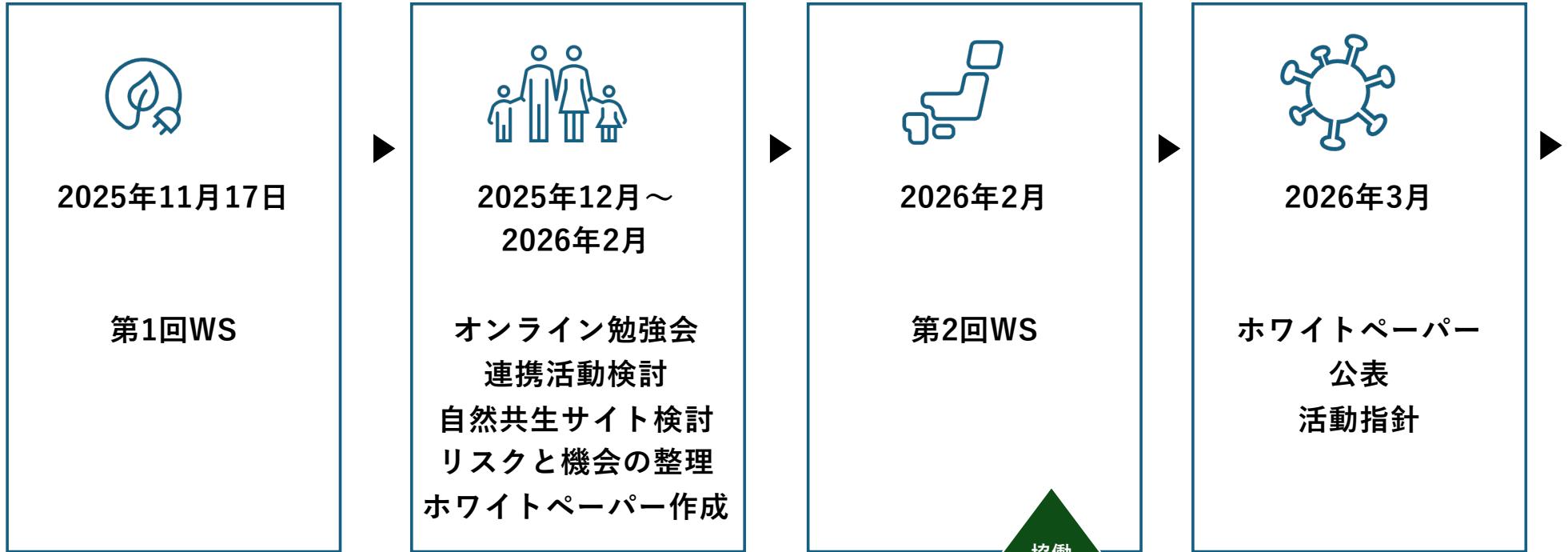
例えば　那須塩原の地下水は枯渇の危険があるのか？等

■地域の将来のビジョンを考えること

生態系、自然資本だけでなく、
自然災害対応、再生エネルギーとの共存、etc



スケジュール感



今日・明日のWSの目的

1. 共通知の構築（那須野ヶ原を知る、世の中の流れを知る）
2. 双方向対話（お互いを知る）

そして

3. 具体的にどんな活動をすればよいの？
4. こんなNPNAだといいかも

というご意見、ご提案を頂きたいです。



スケジュール1

11:00	開会	:小ホール
11:05	市長挨拶	: 渡辺市長
11:10	NPNAの趣旨説明	: 瀧口副市長
11:20	今日の進め方・目標・参加者紹介	: 保高徹生 (現状、機会と懸念の洗い出し、緩やかなネットワーク、スケジュール等)
11:35	国の取り組み: 環境省	10分
11:45	研究機関の活動を共有 阿久津さん 那須地域の地下水について 那須野ヶ原の地下水位に対する気候変動の影響の検証 那須野ヶ原における広域水環境調査の紹介 那須野ヶ原における新たな研究取組	25分 土原健雄 福元雄也 松本親樹 保高徹生

12:10-12:45 昼食：お弁当は受付で対応 練習室 1～3、和室

<u>12:45 地域の活動を共有</u>	60分
那須塩原市 生物多様性戦略	5分
那須塩原市 動植物研究会	10分
木村 康夫 さん（那須文化研究会（会長））	5分
那須塩原環境ボランティアの会	5分
特定非営利活動法人 1000年の森を育てるみんなの会	5分
栃木県なかがわ水遊園	5分
栃木県水産試験場	5分
栃木県立那須拓陽高等学校	5分
那須野が原博物館	5分



詳細スケジュール

13:45 地域の（企業）活動の共有 50分

資生堂	5分
那須野ヶ原みらい電力株式会社	5分
富士通株式会社	5分
鈴木電気株式会社	5分
環境総合研究所	5分
株式会社那須環境技術センター	5分
株式会社足利銀行	5分
栃木銀行	5分

14:35 外部機関の活動の共有 30分

八千代エンジニアリング	5分
B.A.U.M. Consult Japan 株式会社	5分
MS & AD	5分
National Park Solutions	5分
バイオーム	5分
東北大NP拠点	5分

15:10 ワークショップ説明

15:20-16:00 ワークショップ実施：練習室に移動

16:00-16:20 結果の共有

16:20 まとめと閉会挨拶



Nature Positive Nasunogahara Alliance

2050 Sustainable Vision NASUSHIOBARA

ワークショップ²なにするの？？

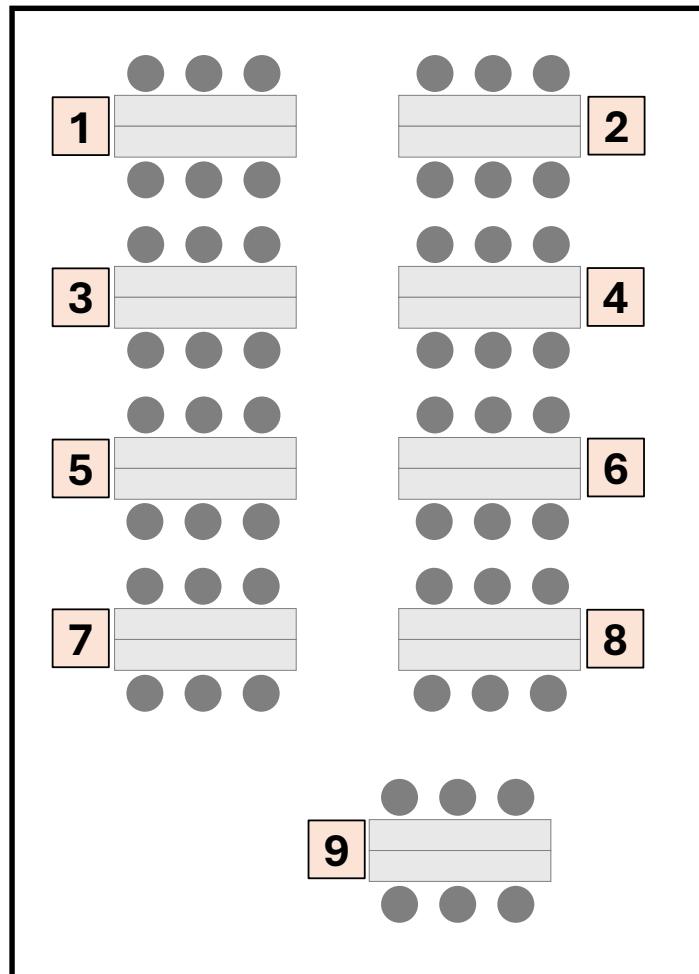


ワークショップのお題

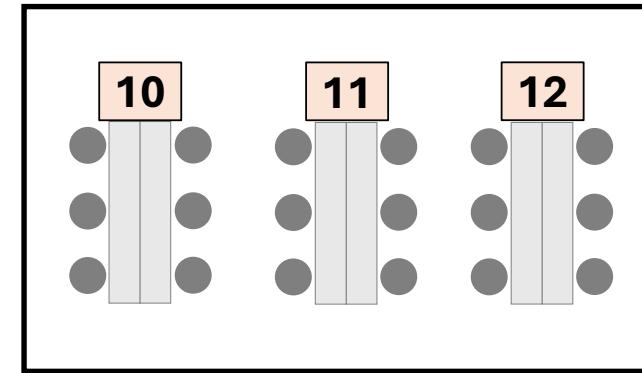
- ・自己紹介
- ・那須野ヶ原において（個人・企業・団体としての立場から）
 重要だと思う自然資本
 危機に瀕している自然資本
について、メンバーから一言ずつ頂く。
 （これまでの経験でも、今日のお話を聞いてでも。）
- ・それらの自然資本を保全・発展させるために、各参加者の所属・立場
の視点でできることは何か？
- ・NPNA及び参加メンバーで、今後どのような連携が考えられるか、

座席表

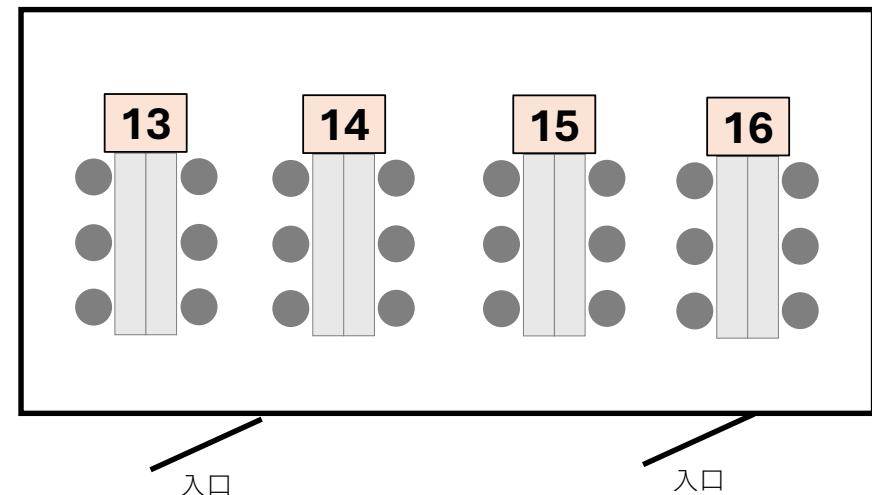
第一練習室



第二練習室



第三練習室





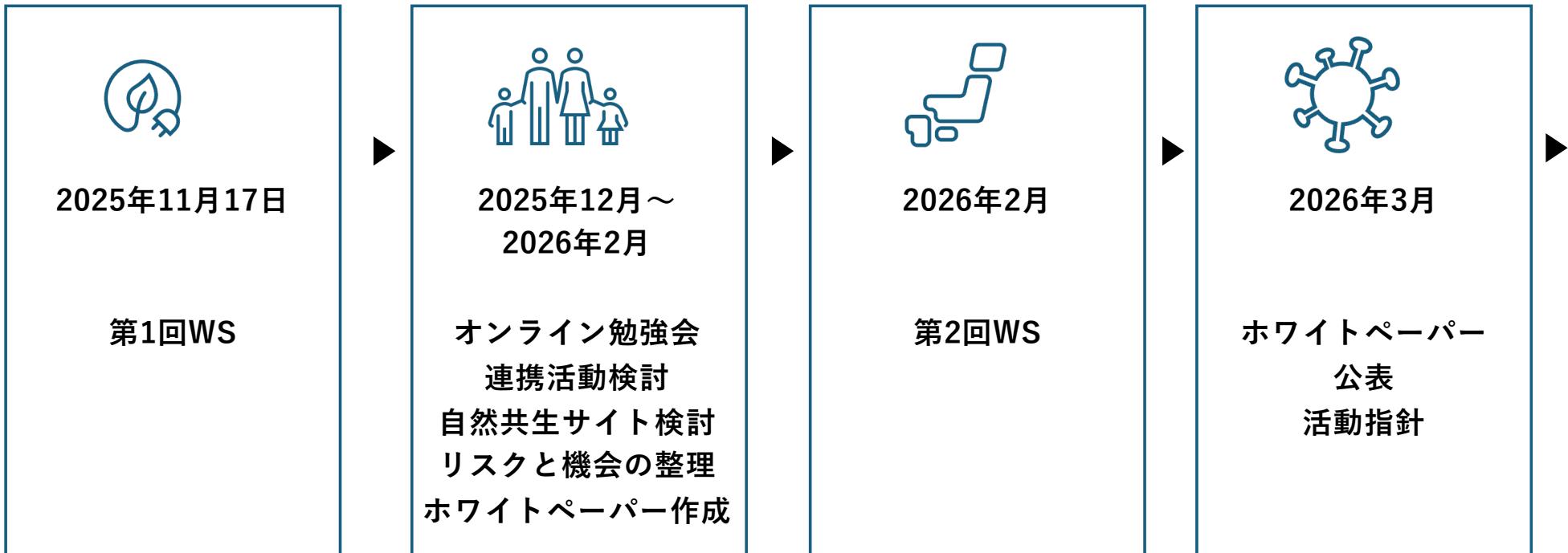
12月～2月：オンライン勉強会・議論

- 年間を通して1～2ヶ月に1回程度、企画
- 勉強会＆議論を実施：少人数でもいいので、掘り下げていく形。話題案。
 - 地下水
 - 河川・疎水
 - 水生生物（イトヨ・バイカモ・ミヤコタナゴ等）
 - 山林エリア
 - 陸上生態系
 - 自然共生サイト
 - 気候変動適応
 - 自然災害と防災
 - 地域連携活動・教育活動

2月までに重要な2～3の話題について集中的に共通知を構築し、議論をする。

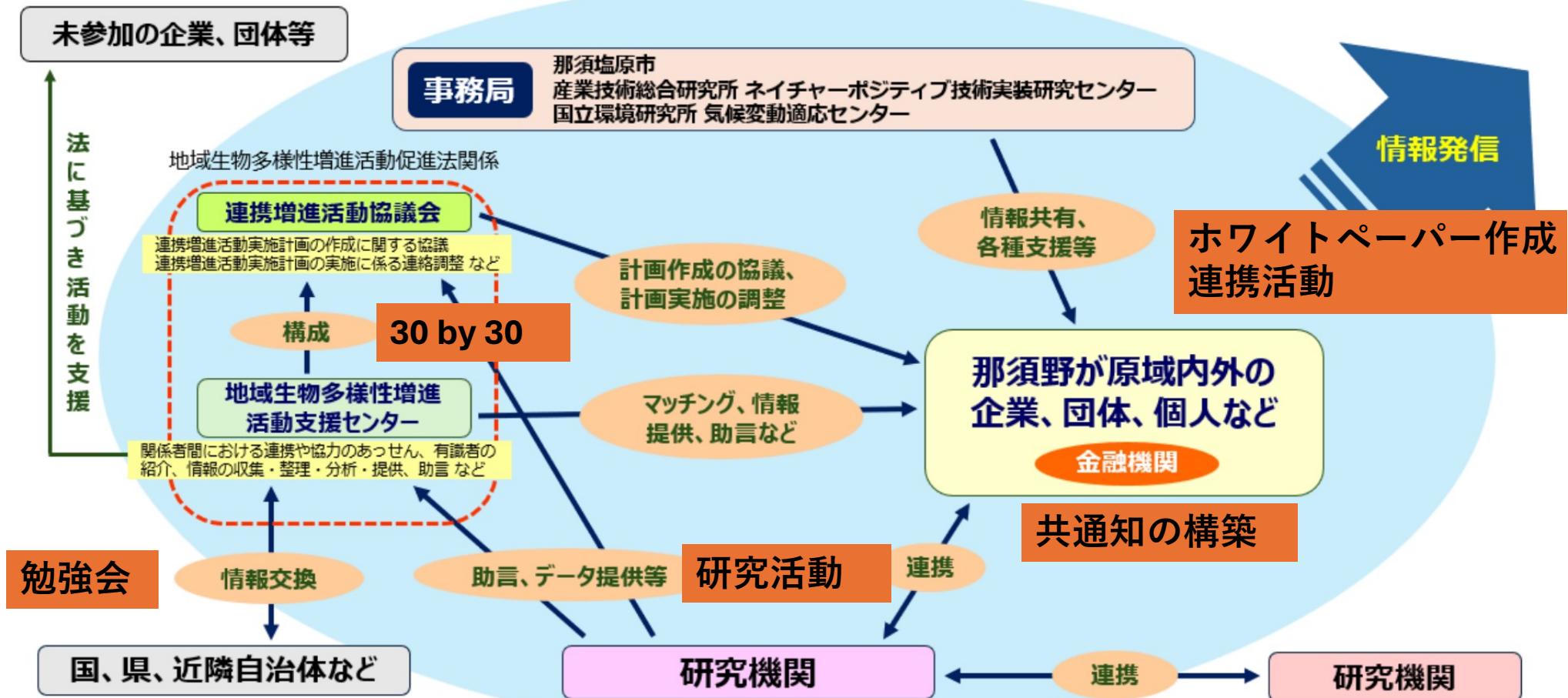


スケジュール感



アライアンスのスキーム

ネイチャーポジティブ那須野が原アライアンス



楽しめることが
生まれればいいないと
思います。

**写真撮影を
最初にしましょう**